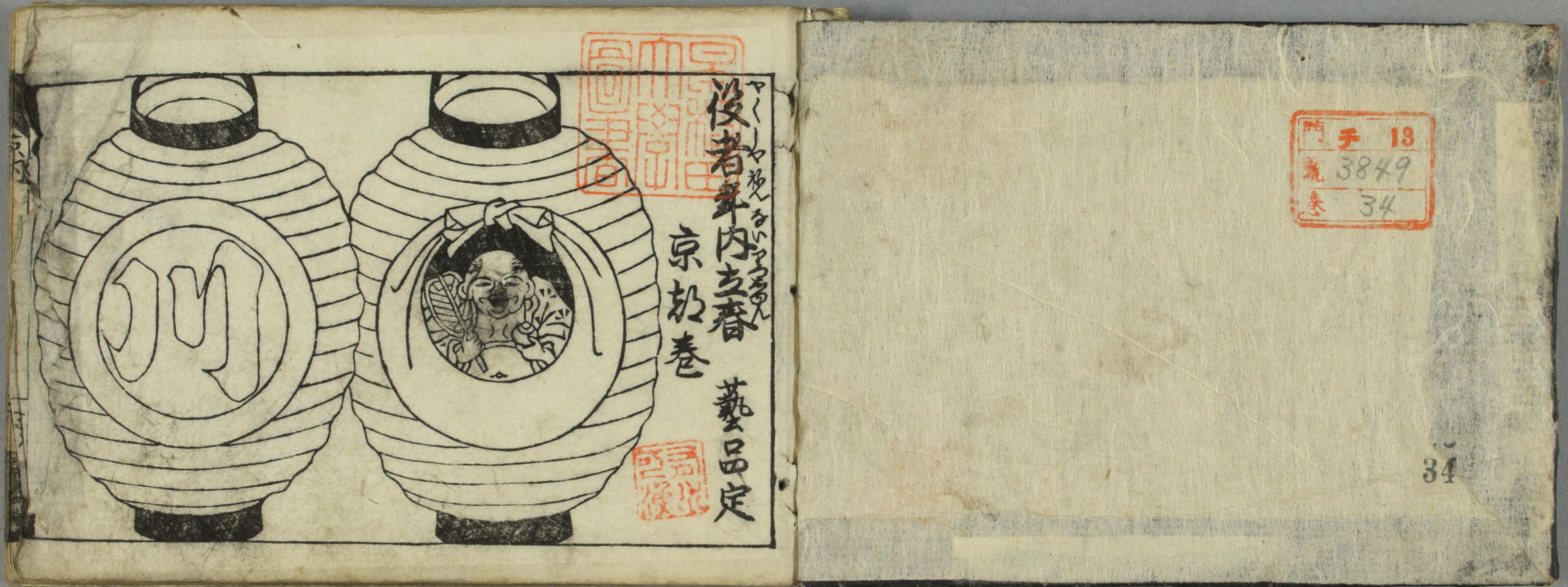
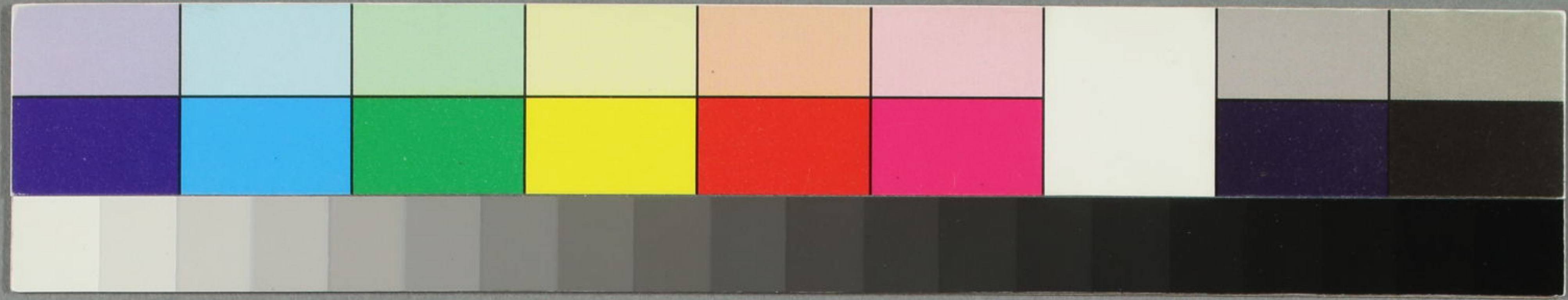


如く
設者
白
肉
立
書

殷湯

特別
千 13
3849
34



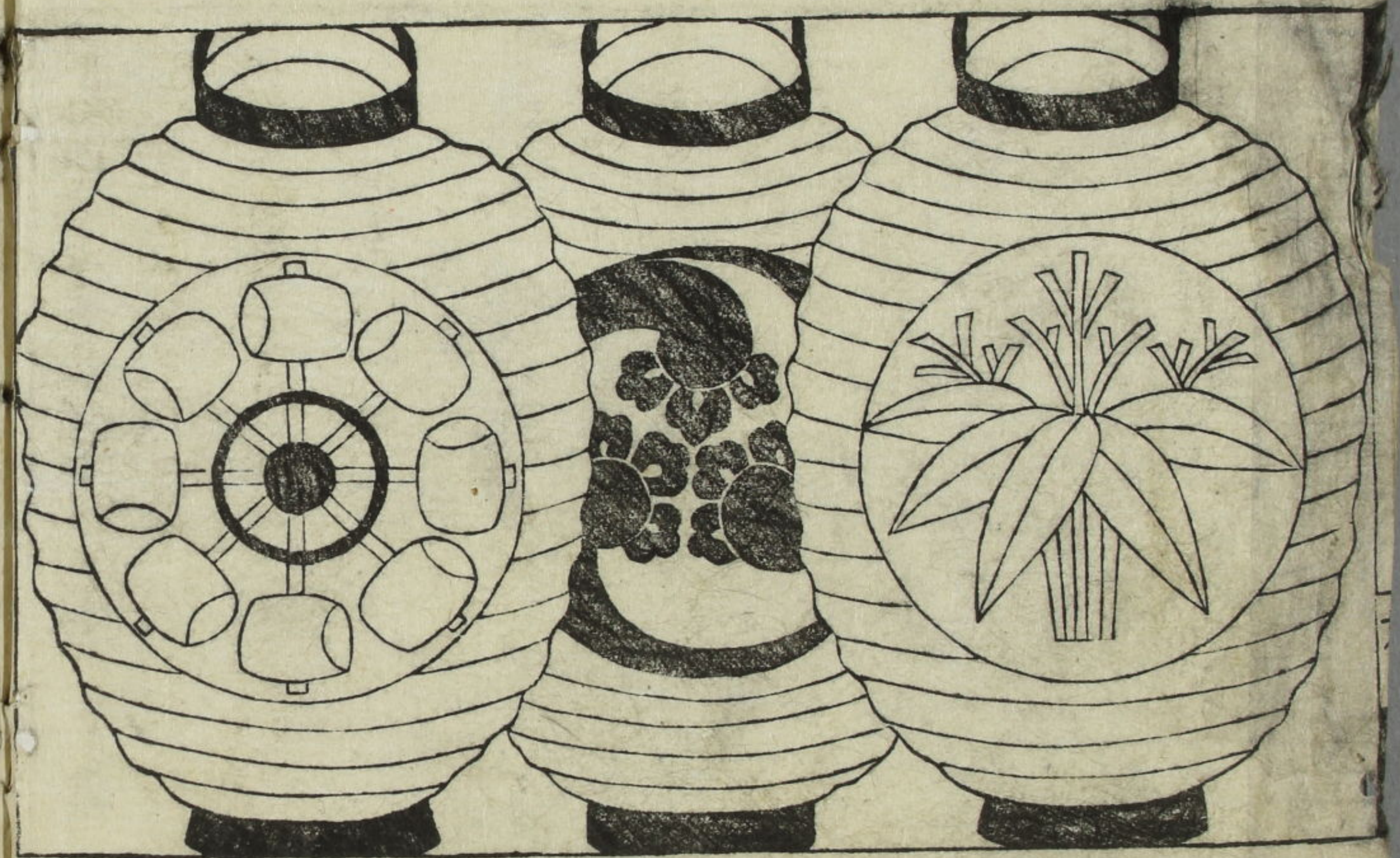


後者年内立春 藝品定
京都巻



34





京四條三笠拵扱扱者目録

名代布袋有極最座幸小川右左衛門

名代早更長更座幸山下京三郎市山助幸

▲五段之部

○凡五部に分るものとす

上書 市川圓 山手新

上書 江戸坂京右衛門 小川

上書 小川右左衛門 幸

上書 富士松山十郎 山手新

上書 尾上段右衛門 小川

上書 中山十郎 日丸

上書 中山十郎 日丸

上書 中山十郎 日丸

上書 中山十郎 日丸

上書 中山十郎 日丸

上上 市川新道 山形

上上 尾上七三席 見

上上 松登新十席 見

上上 中村渡道 小見

上 市山助又席 小見

正小余山宮道 小上浦山七又席小

正市川也道 市山上嵐助又席小

上上吉 振山田席 三小見

上上吉 坂東満道 小見

上上吉 桐山紋道 小見

上上 山中平十席 小見

上上 中村新十席 小見

上上 大谷友右席 見

上上 中村吉十席 見

上上 尾川若右席 小見

上上吉 尾川半三席 見

正市川若右席 小上林山侍道

正嵐佐若席 市上林山侍道

正小余山侍席 市上嵐八又席小

京内

三

上上吉 中村松花 小見
上上吉 豊田彦九郎 小見

上上 豊川 豊太郎 目見
報え世の中を豊命断

上上吉 中村久年 豊
▲義女形之部

上上吉 中村久年 豊
りるそもこの年注

上上吉 柳山 良太郎 小見
世強りの中みも吉田の

上上吉 中村松花 豊
こつやうへかこの天仗

上上吉 嵐 富之助 目見
一五年へおろるぬ元辨

上上 柳山 千菊 小見
たきもこののーぐるこ

上上 嵐 けい 雲 小見
りるそもこののーぐるこ

上上 中村 佐世八 小見
はつははるははる

上上 中村 松花 目見
けのぬおちる

上上 菅 沢 勉 目見
西新小松花の

上 山下 京之助 目見
為久也の

上上 中村 孝之助 小見
中村 富十郎 目見

上上 中村 富十郎 目見
形ね云でたけ

▲小川 村及子 目見
一尾上 久年助 目見

一尾上 喜三郎 目見
一尾上 喜三郎 目見

一尾上 喜三郎 目見
一尾上 喜三郎 目見

▲栄市山 合村及子 目見
一尾上 喜三郎 目見

一 宿代松 三 二 三 林 徳 守 三
 一 坂 東 助 三 三 一 坂 東 満 房 三
 一 林 山 小 右 三 三 一 山 下 乙 三
 一 山 虎 右 三 三 一 三 林 山 満 房 三

上上 市川 志 右 三 三

上上 林 山 小 市 三 三

上上 坂 川 山 三 三

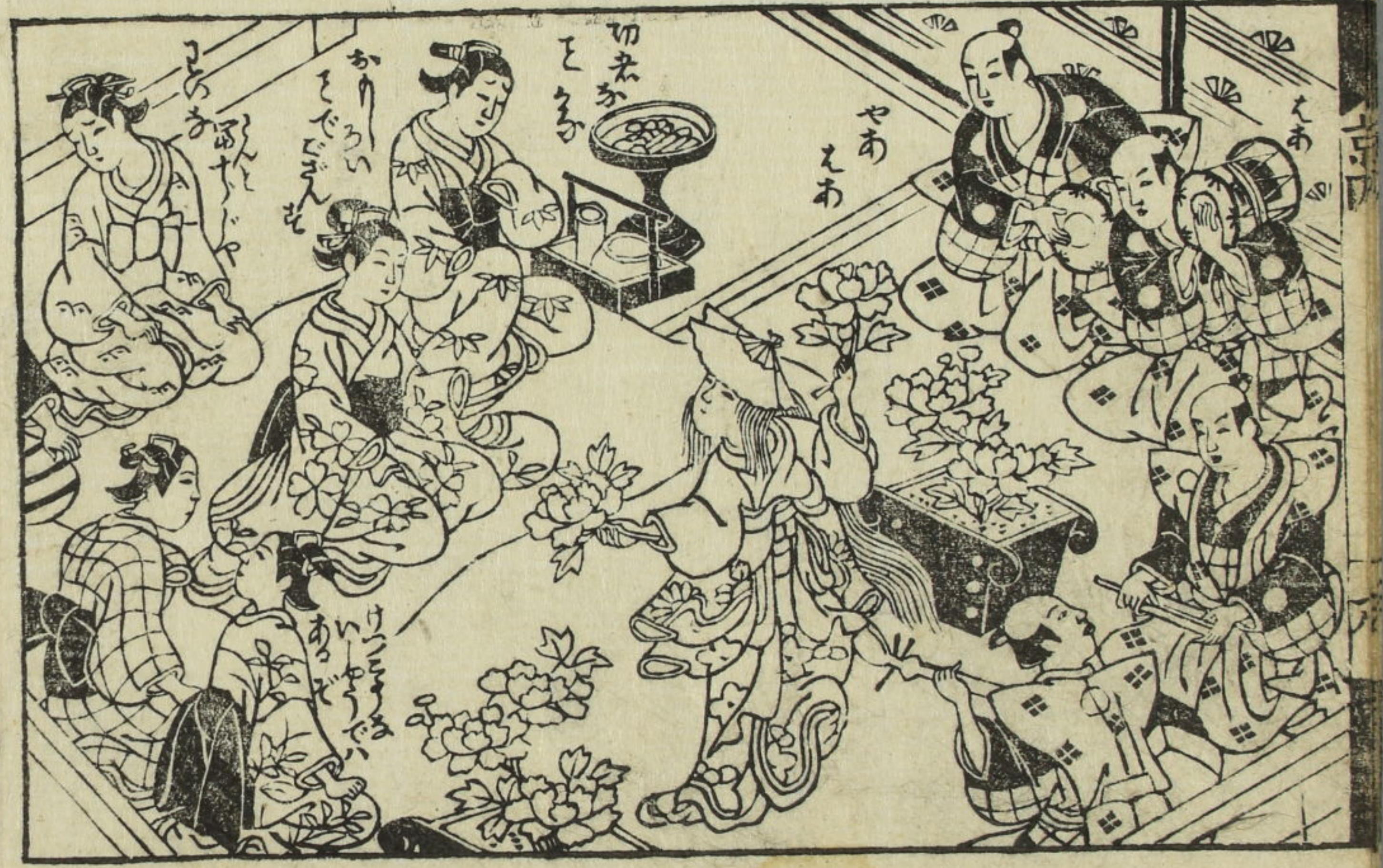
上上 中 村 松 長 房 三 三

上上 中 村 良 又 三 三

明和二年酉七月八日死去
 顯譽 祐 岳 智 察 居士 九六歳

○ 仙 方 也 右 女 秋 左 氏 也

仙方也右女秋左氏也... (Dense vertical cursive text, likely a genealogy or memorial record)





宝来山金礦

小川庄

酉十月朔日



松中代村

小川吉冬良

中村

石上

桐山

飯沼

中山

備前

中村

吉持 吉置 大 西

花より初来して空の跡多るる

上上西隣中山門十帯

余可流し

空無の集

松坂

美濃内

小折

友家

白雲

と

抱

中

ら

女

と

子

と

然

矣

と

と

と

金

て

由

也

あつたてのうらなひにふりかへてみるに
おぼしきものありけり
物もあつたてのうらなひにふりかへてみるに
おぼしきものありけり
物もあつたてのうらなひにふりかへてみるに
おぼしきものありけり

▲実地之下部

上上言 〇 坂東満 益 弊

今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり
今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり
今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり
今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり

上上言 木 桐山 夜 治 小 見

今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり
今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり
今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり
今来は坂東の事とて同様の事も
ありけり

この書は... 中村の... 山平... 敬復之部

敬復之部

山平 敬復

中村の... 敬復... 敬復... 敬復... 敬復...

中村の... 敬復


敬復... 敬復... 敬復... 敬復... 敬復...

敬復


敬復... 敬復... 敬復... 敬復... 敬復...

多徳大御所より後河津御所へ移る


上上  中村有十郎 野見

 野見 野見の事は久松公成の御代に於て
多平左衛門相模守と云ふ御代に於て
丹波守と云ふ御代に於てと云ふ御代に於て
大徳の御代に於ては丹波守と云ふ御代に於て
いふ御代に於てと云ふ御代に於て

上上  後河津御所 小見

 野見 野見の事は久松公成の御代に於て
多平左衛門相模守と云ふ御代に於て
丹波守と云ふ御代に於てと云ふ御代に於て
大徳の御代に於ては丹波守と云ふ御代に於て
いふ御代に於てと云ふ御代に於て
野見の御代に於ては丹波守と云ふ御代に於て
いふ御代に於てと云ふ御代に於て

小徳御所不承と云ふ御代に於て
下河津御所不承と云ふ御代に於て
中河津御所不承と云ふ御代に於て
上河津御所不承と云ふ御代に於て
野見の御代に於ては丹波守と云ふ御代に於て
いふ御代に於てと云ふ御代に於て

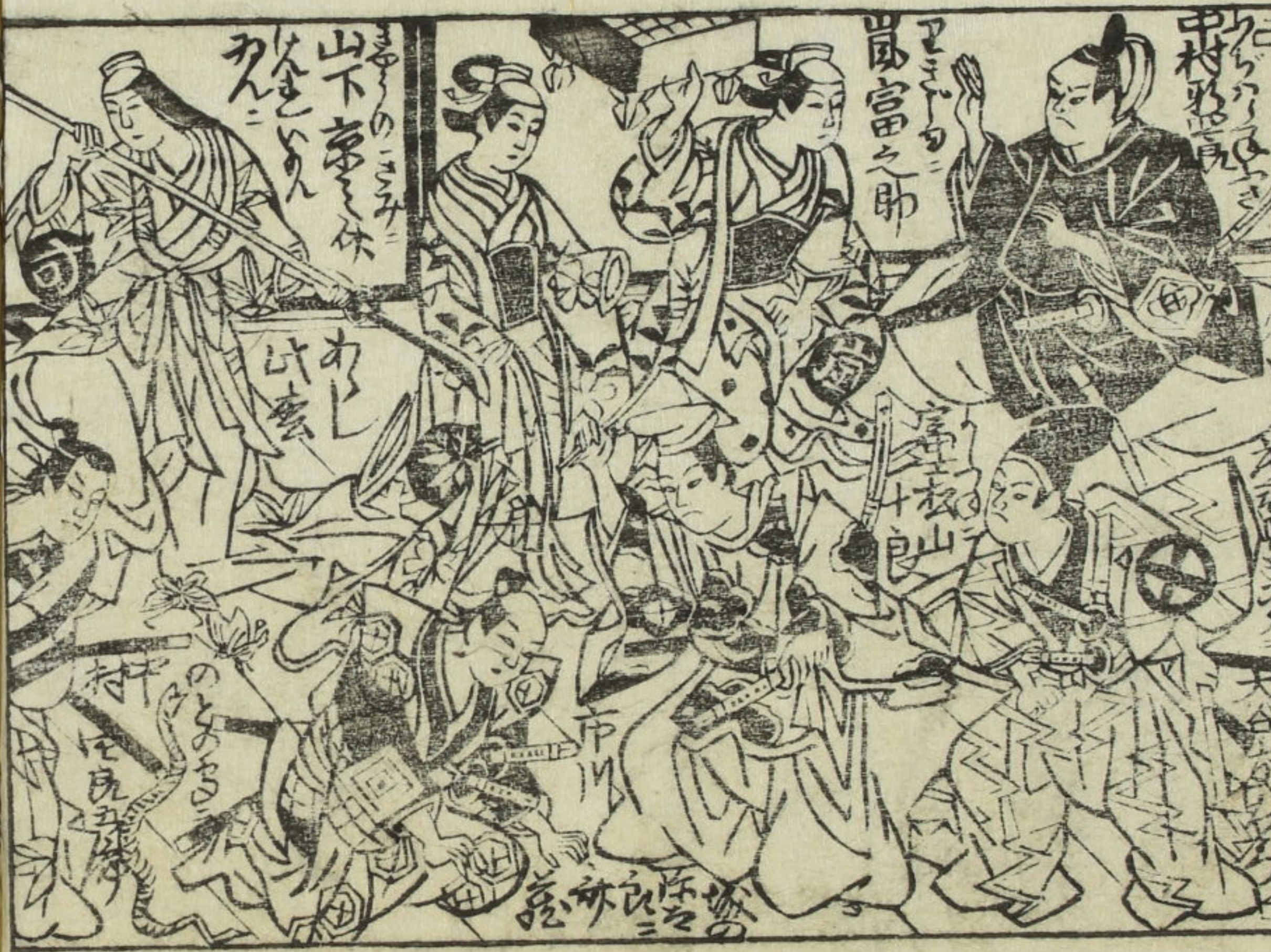
 野見 野見の事は久松公成の御代に於て
多平左衛門相模守と云ふ御代に於て
丹波守と云ふ御代に於てと云ふ御代に於て
大徳の御代に於ては丹波守と云ふ御代に於て
いふ御代に於てと云ふ御代に於て
野見の御代に於ては丹波守と云ふ御代に於て
いふ御代に於てと云ふ御代に於て



関ヶ原

西十月十八日

三番後
山下座



川市

中村

白拍子

関ヶ原

川市

関ヶ原

市山助五段

長十吉

後日... 追... 上上吉

上上吉 一 廻回丸の神

上上 一 廻回丸の神

... 廻回丸の神 ... 廻回丸の神 ...

▲ 養女形と水

上上吉 中村久年言

... 中村久年言 ... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

... 中村久年言 ...

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is densely packed and covers most of the page.

上言 中村正長又稱 一覽

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. It includes several lines of text with some boxed characters.

Vertical text on the left margin, possibly a page number or a reference.



後者年内立春

大改卷

藝品定

鴻

此酒が春に...
[Text in vertical columns, including names like 東寺町 and 鴻原松重]

一丙内
二月吉日
東寺町
鴻原松重
[Text in vertical columns]



上上 中村 園 後 三 藤 元

仕内金... 仕内金... 仕内金...

▲ 敬 後 立 部

上上 吉 清 尾 乃 十 市 崎 元

物... 物... 物...

上上 吉 坂 東 若 入 市 崎 元

後... 後... 後...

上上 吉 益 登 又 元 崎 元

初... 初... 初...

上上 吉 桐 道 天 指 十 市 崎 元

さ... さ... さ...

上上 吉 山 下 沢 市 崎 元

ま... ま... ま...

上上 吉 三 藤 黄 益 元 崎 元

変... 変... 変...

上上 吉 山 下 沢 市 崎 元

後... 後... 後...

正 山 科 形 道 上 若 川 市 崎 元

内 大 四

正三河川守常陸上沢村信常 三
 正後井基九常陸上中村友平 三
 正芳沢十三郎上澤川以盛 三
 正三河川守常陸上中川安常 中
 正三河川守常陸上上後出常 中
 正澤川守常陸上上山下大盛 三
 正上下常陸上上常陸常 中
 正中村常陸上上上谷常 中
 正上吉 澤川以盛 中
 三河川守常陸上上上谷常 中

上吉 乃外形之部

上吉 火雲百物 中村見

上上 志井泰常 中村見

上上 志車形之部

上上 山科形之部 三河見

上上 志車形之部 三河見

上吉 芳澤常 中村見

上上音 嵐籬 中 中村見

上上音 山下金作 中村見

上上音 沢村常 中村見

上上音 端川大常 三河見

上上音 三條浪 中村見

上上音 嵐 三 中村見

上上音 相模谷秀 中村見

上上音 中村常 中村見

上上音 中村常 中村見

上上音 依禮川死毒（？）

上上 依禮川死松（？）

上上 依禮川死松（？）

上上 依禮川死松（？）

上上 依禮川死松（？）

上上 依禮川死松（？）

上上 依禮川死松（？）

上上 依禮川死松（？）

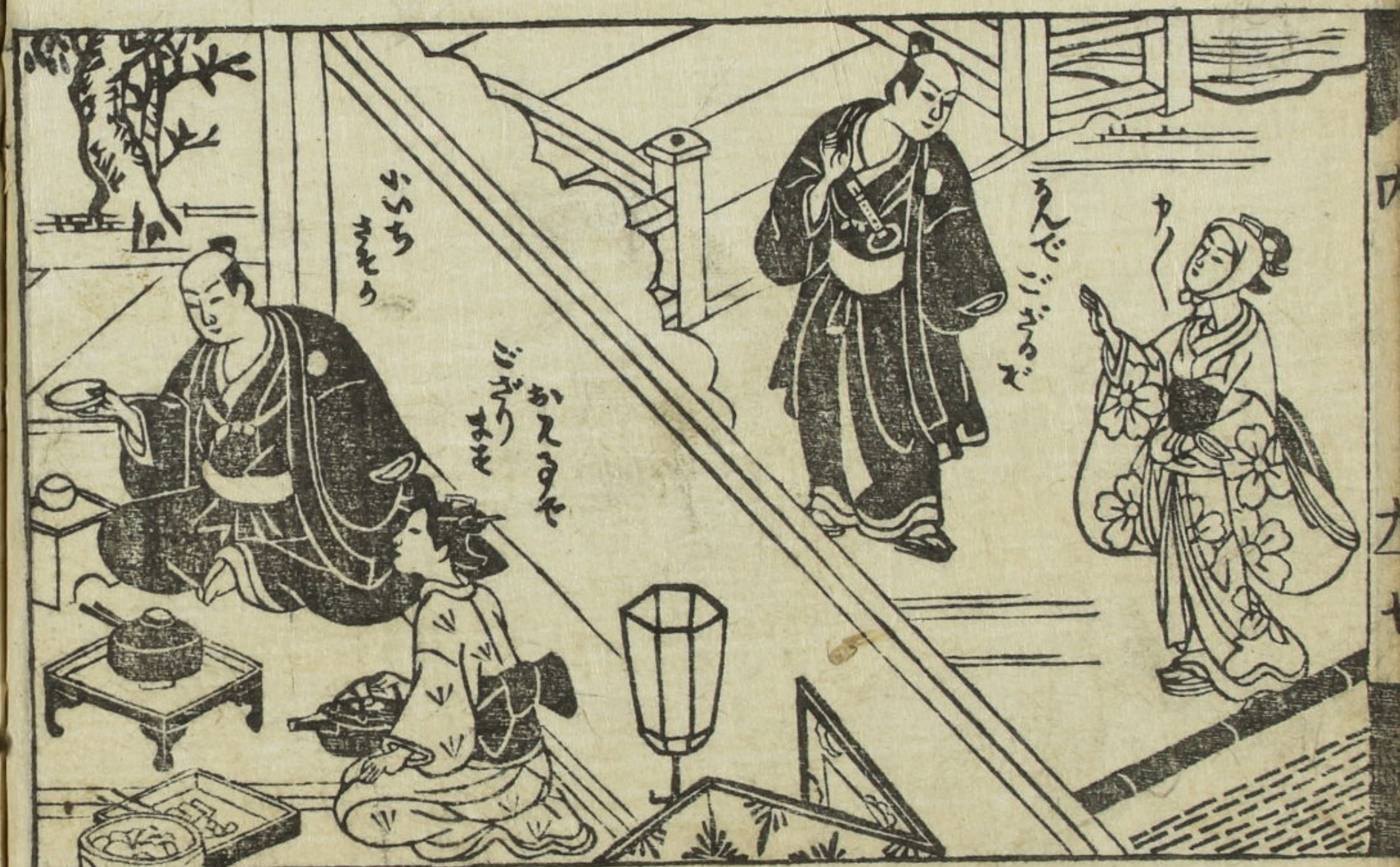
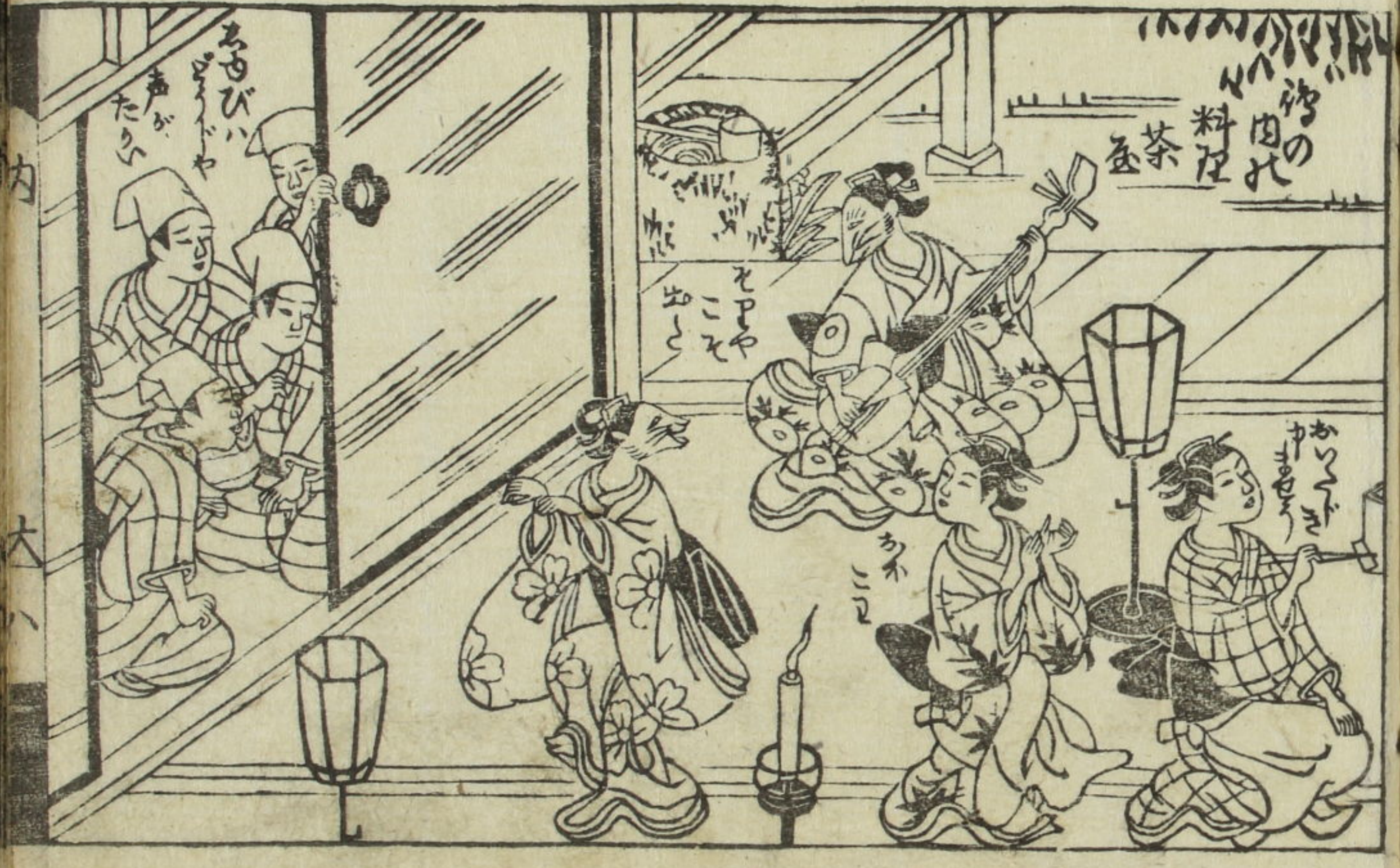
上上 依禮川死松（？）

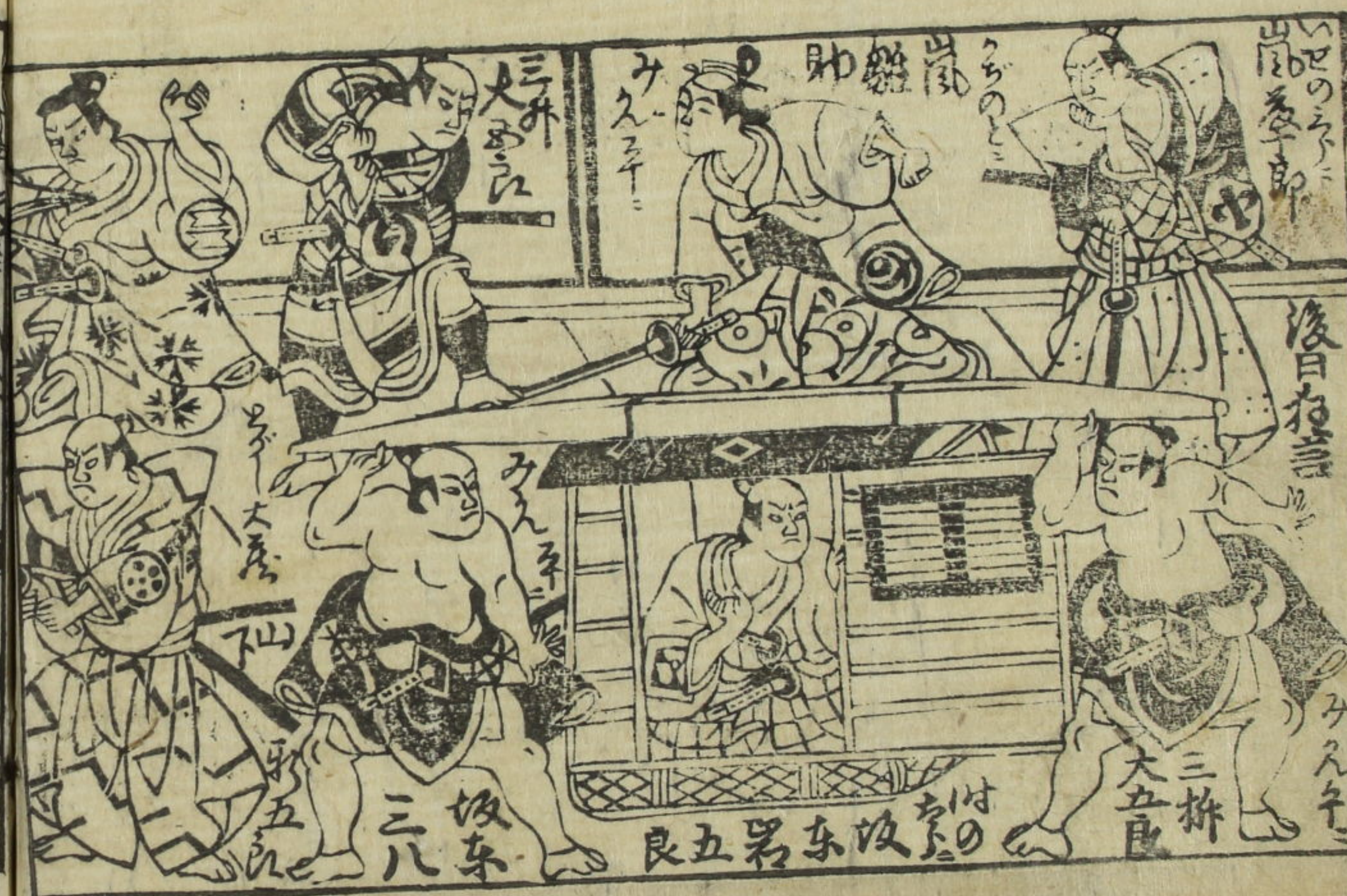
上上 依禮川死松（？）

一風毒之松（？） 一生活乙干席（？）
 一風全後（？） 一生活乙干席（？）
 一中村芳松（？） 一三株長久席（？）
 一生活乙干席（？） 一西川乙干席（？）
 一中下余物（？） 一中村三干席（？）
 一坂本岩松（？） 一山下後以席（？）
 一三和長久席（？） 一中村葉松（？）
 一風毒之席（？）

▲中村姓及子之分

一風松葉（？） 一中村八重松（？）
 一西川松葉（？） 一風松葉（？）
 一坂本市松（？） 一市山松葉（？）
 一中村長松（？） 一風乙松（？）
 一坂山松葉（？） 一中村新葉（？）
 一様山松葉（？） 一風大松葉（？）
 一山下松葉（？） 一西川松葉（？）
 一風松葉（？） 一中村市松（？）
 一中下松葉（？） 一坂山松葉（？）






啓者茲因年終結算之時
凡有欠帳者務請於本月
以前向本行交清以免
日後生息之虞此佈
中興銀行啓
此後如有欠帳者務請
於本月以前向本行交
清以免日後生息之虞
此佈
中興銀行啓
此後如有欠帳者務請
於本月以前向本行交
清以免日後生息之虞
此佈
中興銀行啓


啓者茲因年終結算之時
凡有欠帳者務請於本月
以前向本行交清以免
日後生息之虞此佈
中興銀行啓
此後如有欠帳者務請
於本月以前向本行交
清以免日後生息之虞
此佈
中興銀行啓
此後如有欠帳者務請
於本月以前向本行交
清以免日後生息之虞
此佈
中興銀行啓
此後如有欠帳者務請
於本月以前向本行交
清以免日後生息之虞
此佈
中興銀行啓

啓者茲因年終結算之時
凡有欠帳者務請於本月
以前向本行交清以免
日後生息之虞此佈
中興銀行啓
此後如有欠帳者務請
於本月以前向本行交
清以免日後生息之虞
此佈
中興銀行啓
此後如有欠帳者務請
於本月以前向本行交
清以免日後生息之虞
此佈
中興銀行啓

此の書は...
 又の...
 言...
 行...
 依...

上上言  中村十 後...

合...
 の...
 の...
 の...
 と...
 が...

上上士  松七二十布 始...

此...
 此...
 此...
 此...
 此...
 此...
 此...

上上  小 ...

此...
 此...
 此...
 此...

▲實惡之部

上上言



中村被茶の事

既の父を殺す事... 中村被茶の事... 實惡之部... 中村被茶の事... 實惡之部... 中村被茶の事... 實惡之部...

上上言



相持後茶の事



既の父を殺す事... 中村被茶の事... 實惡之部... 中村被茶の事... 實惡之部... 中村被茶の事... 實惡之部...

▲教及之部

言はく三和事なるは其の後に
の二和事なるは其の後に
夫れ故に考へて之を以て

▲乃和形之部

上上言  大木二百卯貴

言はく乃和形之部は其の後に
るは其の後に  乃和形之部は其の後に
其の後に  乃和形之部は其の後に

上上  乃和形之部

言はく乃和形之部は其の後に
二和事なるは其の後に

▲乃和形之部

上上  乃和形之部

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

▲乃和形之部

上上吉  乃和形之部

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

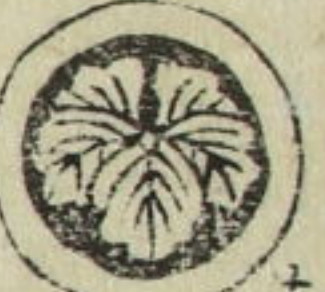
言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に

言はく乃和形之部は其の後に



花摺聞書全記
西十月十日
三番校
姉川座

六十九



中山

助

松山

三十良

あやめ

あやめ



あやめ

あやめ

あやめ


あやめ

あやめ

あやめ

あやめ

南無阿弥陀仏の御名を唱へて行は
ば東の國の神の味と云ふ事三返り

上  師川菊 八 九 廿

此の菊は天竺の菊に似たり其の味は
此の菊の味と云ふ事三返り


此の菊は天竺の菊に似たり其の味は
此の菊の味と云ふ事三返り


極上言 叶山風 小 六 中村

此の菊は天竺の菊に似たり其の味は
此の菊の味と云ふ事三返り

此の菊は天竺の菊に似たり其の味は
此の菊の味と云ふ事三返り

▲ 元形之部

上上  嵐 神 三 廿九

上上  山下福寺 中 廿九

上上  三株 紫 廿九

此の菊は天竺の菊に似たり其の味は
此の菊の味と云ふ事三返り

後を以て其の事なき事ありて其の地より

▲徳巻曲 其の事なき事ありて其の地より

控上吉 中村 中村を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

後を以て其の事なき事ありて其の地より

内

大六七

おのほ人へあてて
上吉 山嵐 市
おのほ人へあてて
上吉 山嵐 市

上吉 山嵐 金
上吉 山嵐 金

上吉 中山 滝
上吉 中山 滝

上吉 名田 百
上吉 名田 百

上吉 桐畑 谷
上吉 桐畑 谷

上吉 江戸 坂
上吉 江戸 坂

上吉 竹田 福
上吉 竹田 福

上吉 深川 九
上吉 深川 九

上吉 三株 化
上吉 三株 化

上吉 中村 村
上吉 中村 村

上吉 秋波 之
上吉 秋波 之

上吉 竹田 石
上吉 竹田 石

上吉 六竹 苑
上吉 六竹 苑

上吉 後
上吉 後

上吉 後
上吉 後

上吉 後
上吉 後

上吉 後
上吉 後

上吉 後
上吉 後

上吉 後
上吉 後

上吉 後
上吉 後

上上書 竹田 字八 竹田

上上書 後美上向又内なる千冬三夜たを

上上書 山風 松之助 発

かやまの九脚 意平二夜おもるの

のりくを介の流中へ懸つてまゝ

▲若女形之部

上上書 萩野 十夜 発

あつ小方まるをいかに二夜たえでた

本上書 山風 中々 発

ひらけおかしなれとよめて

上上書 桐生 長旅 発

大化廿九の夜にうらうら

からうらうらと出まゆり

上上書 柳川 万 発

かまづいふと流川二夜夜分結出

上上書 山風 吉次 発

けいせいの信川と女おんあつ

上上書 竹田 深 発

こゝろとあつてあつて夜もあつ

隠かくと大やとあつた

上上書 十本 金 発

こゝろのあつて夜うらうら

上上書 山下 八百 発

つゝと夜あつて

上上書 竹田 菊 発

からあつての夜を介あつて

一やうとあつて

大坂二甚長旅夜者同旅

物代 中村 文三 荒井 甚長 旅

物代 後 仙 仙 旅

物代 菊 甚長 旅

▲荒井 甚長 旅

平惟茂 凱陣 紅葉 四ノ口 四ノ切

稀 善重 井筒 四ノ口 四ノ切

▲嵐波道八座

花合致吉野備國 全起冊物

停野乃中一休用 胆波抄八

丹州雅抄卷 二ノ口 三ノ切

菅束抄授意抄理 初ノ切 二ノ切

▲嵐國改節座

娘小松子月北捷 三修月

浮名若根濟 一修月ノ元

尾娘松雲鑑 二ノ口 三ノ切

▲立波之部

櫻上吉 小野川 毎跡荒苑

上吉 荒木寺次左衛門

上吉 後川 長豊 高苑

上吉 花桐 森右衛門 荒苑

上吉 松本 寺次左衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 中村 貞虎 日比

上吉 中村 十右衛門

上吉 極山 兼雲 出三

上吉 辰岡 可化 兼光

上吉 後川 金田 兼雲

上吉 市山 可前 日社

上吉 栢本 兼雲 兼光

上吉 實徳 兼雲 兼光

上吉 嵐 佐野 八社

上吉 嵐 立日 兼雲 兼光

上吉 三株 國 兼雲

上吉 中村 文 兼雲 兼光

上吉 中村 次 兼雲 兼光

上吉 嵐 兼雲 兼光

上吉 嵐 兼雲 兼光

上吉 柳 山 兼雲 兼光

上吉 中村 宗 兼雲 兼光

上吉 松 兼雲 兼光

上吉 兼雲 兼光

ぬえん平波遊方兼雲兼光

つえん心之兼雲兼光

心回らんと兼雲兼光

兼雲兼光

兼雲兼光

上上吉 嵐多度八（此）

上上吉 中村五太夫（此）

上上吉 二三日と云子供其甚と勤
けなハ鬼其は清つと二役大工の

▲乃女飛之部

極上吉 嵐川菊三郎（此）

極上吉 市山七（此）

上上吉 姉川みか（此）

上上吉 玉川富滝（此）

上上吉 姉川彩（此）

上上吉 岩井八十七（此）

上上吉 嵐國次（此）

上上吉 山下亀雲（此）

上上吉 嵐小傳（此）

上上吉 山下方川（此）

上上吉 中村兵之助（此）

上上吉 姉川綱（此）

上上吉 中村五太夫（此）

上上吉 中村五太夫（此）

上上吉 中村五太夫（此）

上上吉 中村五太夫（此）

上上吉 中村五太夫（此）

上上吉 中村五太夫（此）



急苗成た及びの虫類らりての波
 少斗流の方うゆを大波の事や
 上上 沢村秀次郎 五三郎
 小づの房つき娘二役として侍色

初上吉 水本若三郎 三の分
 小女と瓶と女玉他の子ありまゝに
 度重眼取さして仕ゆあり
 喜歌くまの卯の魚子尻(略)

いりまゝに
 秋菊菊来二味

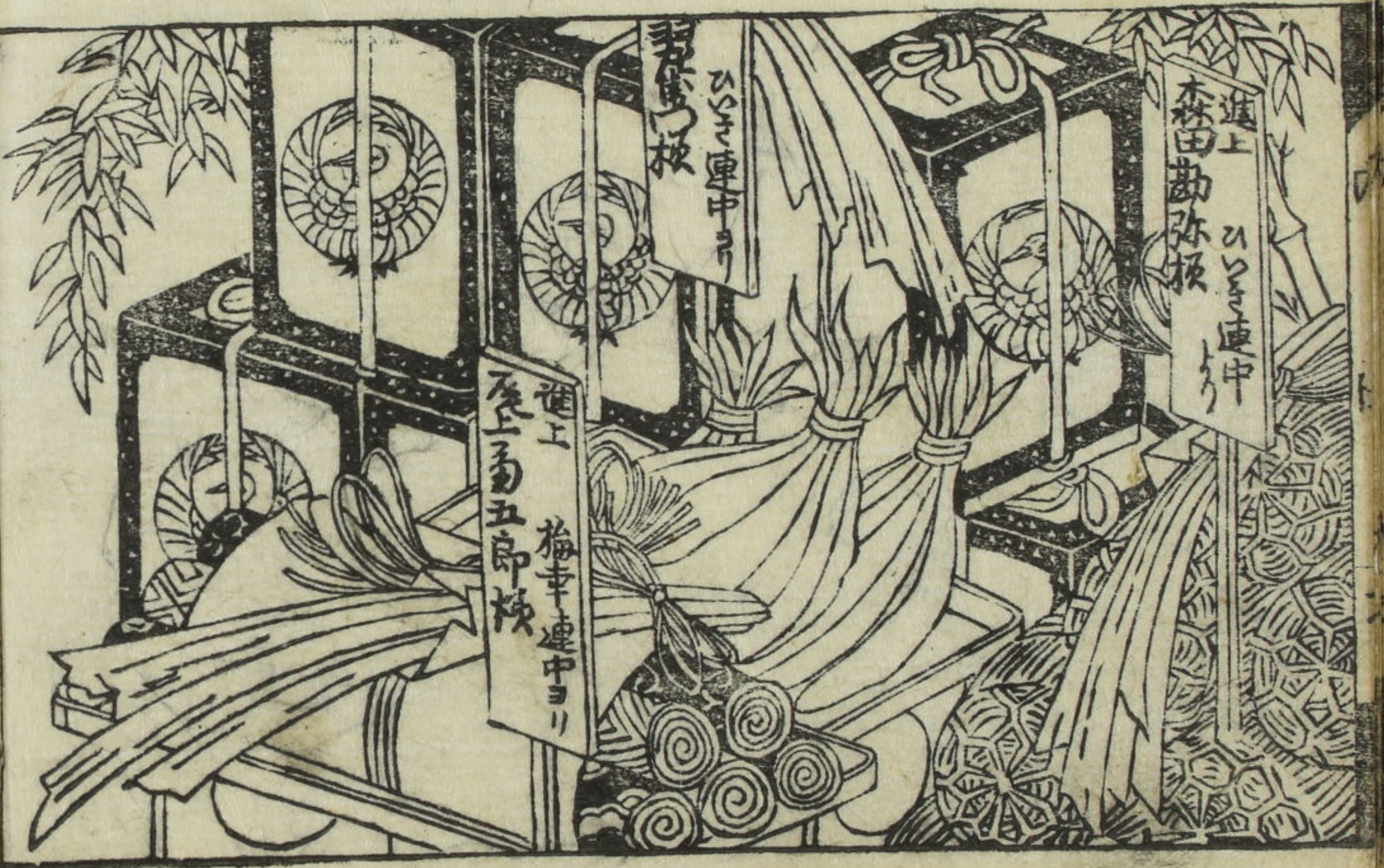
昭和三年 四月廿日

東市町二象角 徳島徳島板

東三象角の幸町東八 正幸徳島板

東市町二象角 八文字徳島板

後者年内幸春 養出定



江戸三芝居扱役者同録
 さうの所 中村勘三郎社
 ふらふ所 市村松左衛門社
 こびり所 栗田勘弥社

▲立役之部

○是立役月の家おの准りど

極上吉 市川團十郎 貴

本役も位もあつたの極形

上上吉 尾上菊又市 貴

又「ま」ごやあしおきおと

上上吉 沢村宗十郎 貴

後坂の弾刺ハ三ツツらぬニを

上上吉 市川雷蔵 貴

奴の巻くハ隙あつたの巻も

上上吉 坂東彦三郎 貴

草のひかきあつたのも

上上吉 大谷廣治 貴

公府のわんひんを

上上吉 市川之西藤屋 中村元

上上吉 富沢辰十郎 市村元

上上吉 市川八百益 市村元

上上吉 市川傳造 市村元

上上吉 中村勝又郎 市村元

上上吉 松平秀十郎 市村元

上上吉 正沢村十郎 市村元

上上吉 中村七三郎 市村元

上上吉 大谷慶太郎 市村元

上上吉 沢村松十郎 市村元

上上吉 中村三浦太郎 市村元

上上吉 松平友十郎 市村元

上上吉 坂田十郎 市村元

上上吉 松平孝四郎 市村元

上上吉 中村仲 市村元

上上吉 坂田又太郎 市村元

上上吉 中村助又郎 市村元

上上吉 中村元

上上吉 市川之西藤屋 市村元

上上吉 富沢辰十郎 市村元

上上吉 市川八百益 市村元

上上吉 市川傳造 市村元

上上吉 中村勝又郎 市村元

上上吉 松平秀十郎 市村元

上上吉 正沢村十郎 市村元

上上吉 中村七三郎 市村元

上上吉 大谷慶太郎 市村元

上上吉 沢村松十郎 市村元

上上吉 中村三浦太郎 市村元

上上吉 松平友十郎 市村元

上上吉 坂田十郎 市村元

上上吉 松平孝四郎 市村元

上上吉 中村仲 市村元

上上吉 坂田又太郎 市村元

上上吉 中村助又郎 市村元

上上吉 中村元

上幸 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

上上 中村信房 信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

信房

▲若女形之部
上吉 濃川榮三郎

上吉 芳沢勝之助

上吉 吾妻若菜

上吉 小依川常重

上吉 中村春江

上吉 尾上春助

上吉 嵐 初作

上吉 坂本毛造

上吉 岩井定吉

上吉 三條龜太郎

上吉 萩野勘次

上吉 穴海 兼吉

上吉 中村富次

上吉 飛屋十次郎

上吉 嵐 春三

正市 山崎常中

正市 山崎常中

上吉 沢村金平

和化のりかり ちん年

上上 市川 兵衛 中村

上上 坂東大助 齋藤

上上 市川新四郎 齋藤

上 市川 榮治 日見

上 市川 芳松 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

中村 乙雲 中上坂東助 齋藤

中村 乙雲 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

市川 露伴 中上坂東助 齋藤

中村

齋藤

齋藤

日見

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

齋藤

一坂東津波編 一尾上系松市
一坂東幼彦

▲中村又元之部
上吉 中村 坊九郎 兼見

中村 坊九郎 兼見
本上吉 市村 坊九郎

上吉 市村 坊九郎
上吉 市村 坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

中村坊九郎
中村坊九郎

○中村坊九郎

坊九郎

坊九郎

坊九郎

坊九郎

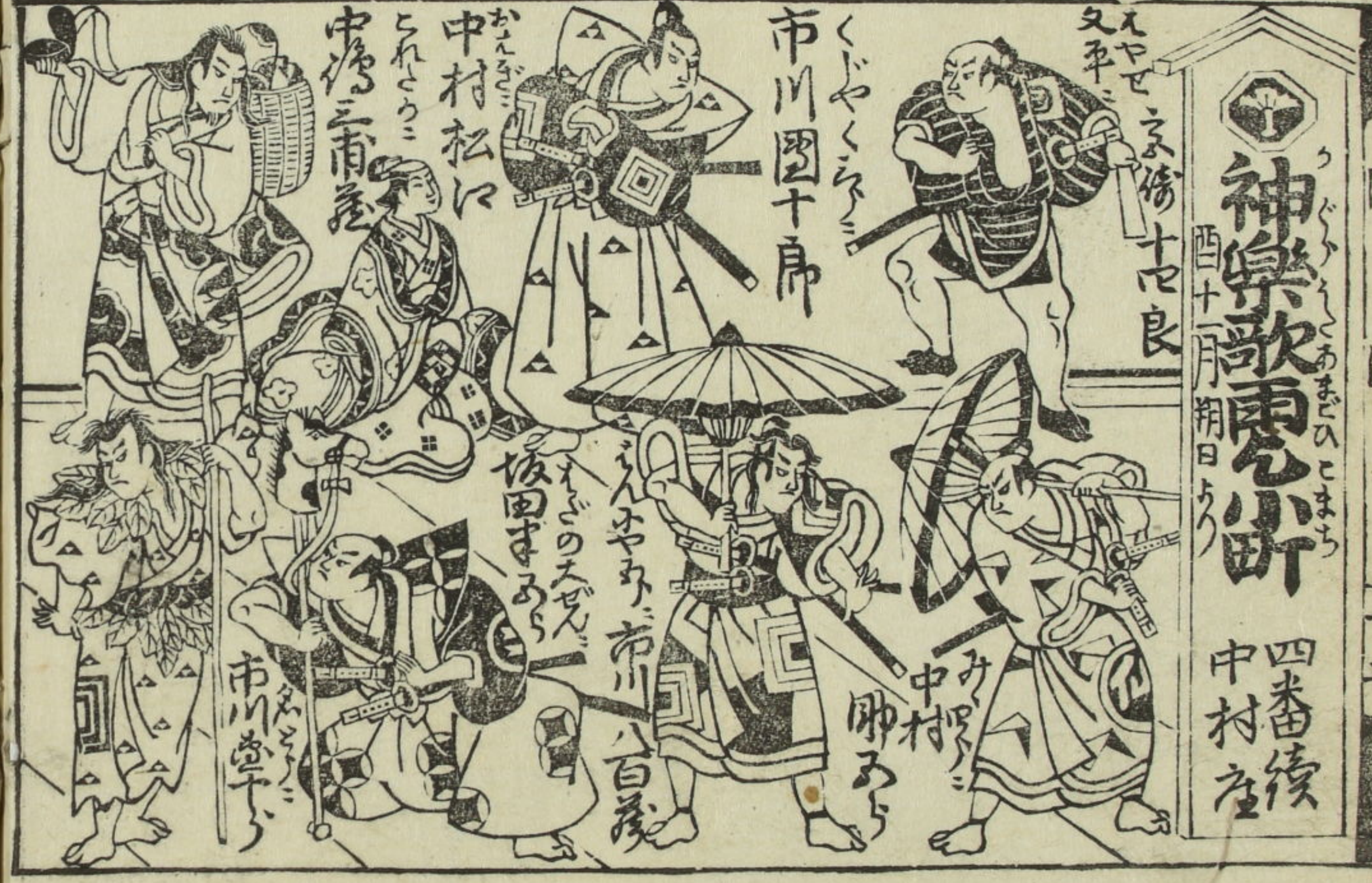
坊九郎

坊九郎

坊九郎

坊九郎





神樂歌心出
酉十月朔日
四番後
中村彦

晴がけの糸は油煙を離し清潔に染め
ておくことが重要である

茶花回市川八百蔵

長春回市川伴達
小所染る糸は油煙を離し清潔に染め
ておくことが重要である

長春回市川伴達

作田 中村七三郎
糸は清潔に染め
ておくことが重要である

糸は清潔に染め
ておくことが重要である

▲実地糸部

柿 坂田半八郎 中村

糸は清潔に染め
ておくことが重要である



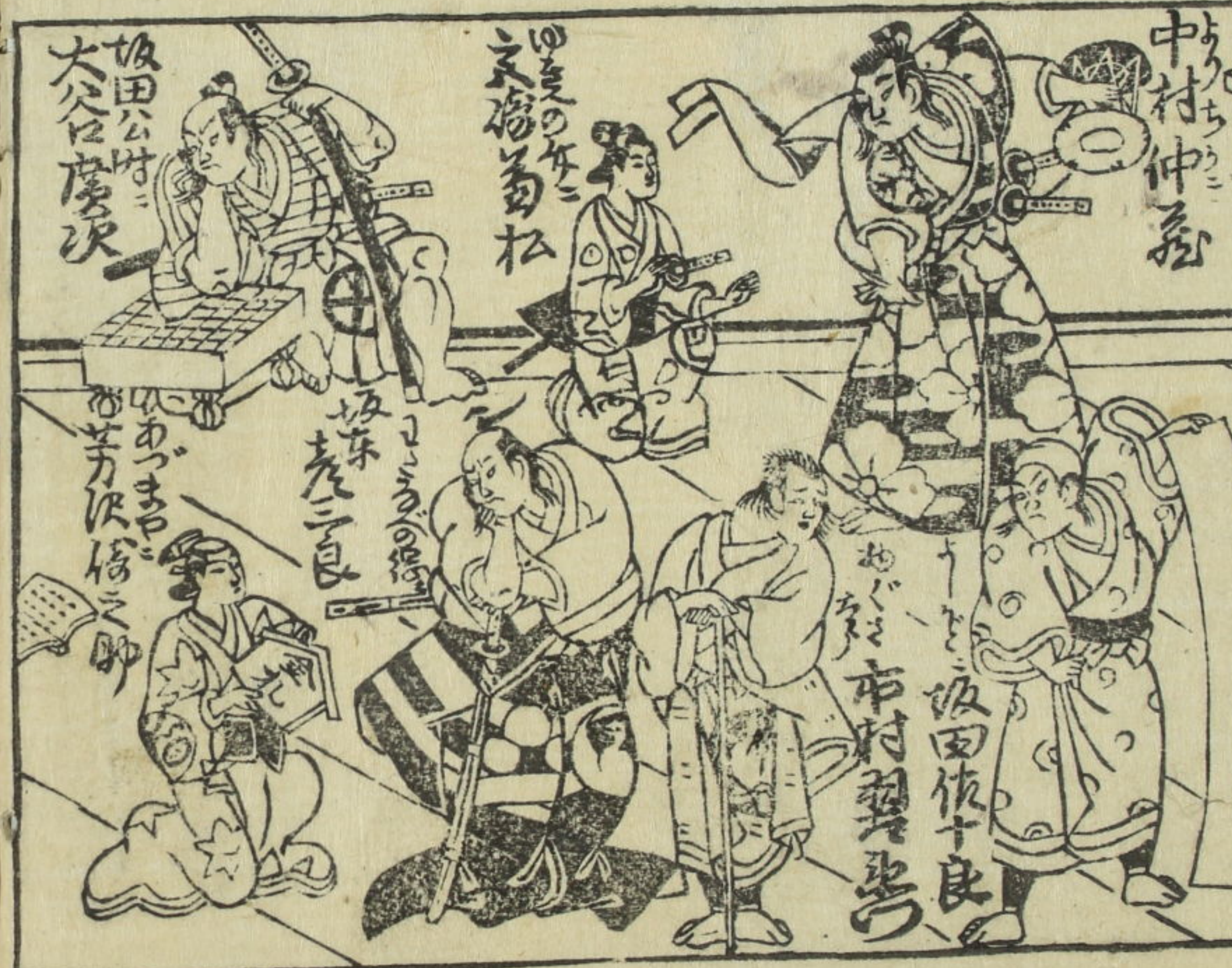
降^りつ^たる^る天^の原^の氏^し

西十一月朔日より
四番徳
市村彦

中村仲彦

伊豆の女
大塚菊松

坂田公村
大穴口彦次



十七

此は... 藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

色... 部



松平... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

色... 部

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

藤... 松平... 中村... 仙... 中村... 仙... 中村... 仙...

際の後の春是に後重に穀と云ふ
平好公の記事科次所集の記
乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事は
榎 中村の記
榎本 中村の記
記すに云ふ事は
結ぶ事記すに云ふ事
乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事
乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事
乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事

棘 中村の記

杖藪 中村の記

乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事
乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事
乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事

市川 乃正長公

乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事
乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事

乃正長公深見虎運出と云ふ
西之邊に記すに云ふ事



勝時榮源氏

又未由後
森田庄

よりまき中村九良

あふ平市川雷彦

田原の
又々々
沢村
宗平

中村俊良

坂東毛着



左乃かどう
田原

然彼者先沢村宗平

山嵐ひさる

市川雷彦

あつま
後彦

坂東又彦



夏の季に於て... 梅檀の... 二條... 秋の季...



二條... 秋の季...

秋の季... 冬の季... 春の季... 夏の季... 梅檀の...

中村富治

梅檀

梅檀 ① 沢村金平

梅檀 ② 沢村金平

梅檀 ③ 沢村金平

梅檀 ④ 沢村金平

梅檀 ⑤ 沢村金平

梅檀 ⑥ 沢村金平

梅檀 ⑦ 沢村金平

○此本亦事有...
○此本亦事有...
○此本亦事有...

京都寺社内芝居
子供操藝品定

二ツ紋 せん 全部一冊

右者 留正月中旬より廿出
中いそぎに志由水い換き彩い

古今夜者大全後編 追付出来

新改夜者綱目 全部七巻

右ハ三ヶ條芝居夜者惣藝承
定ふは去外藝者公坊及物の仕振
等ハ備弁と立候家秘之木小
全と附録ス

明和三年 榎屋町誓願寺下ル町
戊正月吉日 八文字屋八九衛門版

